

音楽室前ろうか



♪ 音楽室に来た子どもたちがまず目にするのが、桜井小学校の校歌です。式典で歌唱ができなかったコロナ禍を越え、大切な母校の校歌をもう一度思い出してほしい、という思いから廊下に掲示しています。1年生も覚えて、元気に歌っています！ ♪

音楽室を紹介します！

音楽室内



♪ 音楽室内には、小学校で学習する音符や音楽記号、リコーダーの運指表などを掲示しています。日常的に目にすることで自然と覚えられたり、確認したいときにすぐに確認ができたりします。♪



1年生

いつも元気に音楽の時間を楽しんでいる1年生。リズムに合わせた「♪〇〇さん」「♪はあい」のお返事も、楽しそうに笑顔で取り組んでいました。3拍、7拍、ジェンカのリズム打ちが好きな1年生は、歌に合わせてカスタネットやタンブリンで楽しくリズム打ちができました。

2年生

きれいな声で歌うことのできる2年生。「ドレミのうた」で、高い音の歌い方を学びました。力を抜いて、お兄さん・お姉さんな声で…。音の高さを風船の絵で表したものを見ながら、「ラ・シの音くらいからは、高い声で歌うといいかも。」と考えました。集会で歌う「Believe」や校歌でも、高い音を意識して歌うことができるようになりました。

3年生

3年生の学習から、楽譜に示された階名（ドレミ）を読むことが始まりました。1音ずつじっくりと、音と楽譜で示される位置を学習し、今ではプリントにたくさん並んだ階名を素早く答えられるようになりました。リコーダー演奏の宿題にもがんばって取り組んでいる様子がみられました。みんなリコーダーが大好きで、どんな曲を吹けるようになるのか楽しみです。

4年生

『まきばの朝』の曲を学習した4年生。初めに題名を見ないで曲を聴きました。「『黒』って言ってた?」「カーンカーンって何の音だろう?」と曲への想像を膨らませていました。1番から3番まで、曲が進むにつれて朝の時間が経過していく様子に「『朝』って一言で言うけど、いろんな朝があるんやなあ。」と気づくなど、4年生の想像力に感心させられました。

5年生

オーケストラについて学習した5年生は、ショスタコーヴィチの『祝典序曲』を鑑賞しました。荘厳なファンファーレ、軽快なメロディ、細かく刻むリズム…。曲の進行に合わせて主役の楽器や曲想が次々に変化していく様子を、夢中になって耳で追いかけてきました。「木管楽器のメロディは明るい感じがする。」「チェロのメロディは落ち着いた感じ。」と楽器の音の特徴もとらえることができていました。

6年生

主な旋律、裏旋律、和音、低音などのパートの役割について学習した6年生は、グループ内で4パートに分かれて合奏をしました。学習用オルガンで担当パート・全体のバランスに丁度よい音を選び、グループでそれぞれに工夫した練習に取り組みました。練習では教え合ったり助け合ったり、何より楽しく演奏する姿が素敵でした♪